

ものづくりマイスター等の派遣による実技指導会 生活デザイン科3年生

5月28日、今年度最初の実技指導会を開催しました。この会は、長崎県職業能力開発協会の支援のもと、若者の技能修得を目指したものです。今年度は本校生活デザイン科の生徒で、フラワー装飾技能検定の受検を予定していた8名と希望者5名の計13名参加しました。講師は熟練技能者の山田紀行さんにきていただきました。内容は、花束づくりとバスケットアレンジを製作しました。生徒たちは事前に造花を花材にして製作の手順は学んでいましたが、はじめて生花で作業すると思うようにいかず、悩む生徒もいましたが、山田さんから作業のコツを教わり、時間はかかりましたが全員完成しました。

今年度、コロナの影響で前期の技能検定は中止になりましたが、この実技指導会はあと2回開催してもらい、検定に合格するレベルまで技能修得を目指していきます。



講師の山田さんからていねいに花束作りを教わりました。



初めて生花を扱いました。



どうにか花束になりました。



バスケットアレンジはとても楽しく作業ができました。